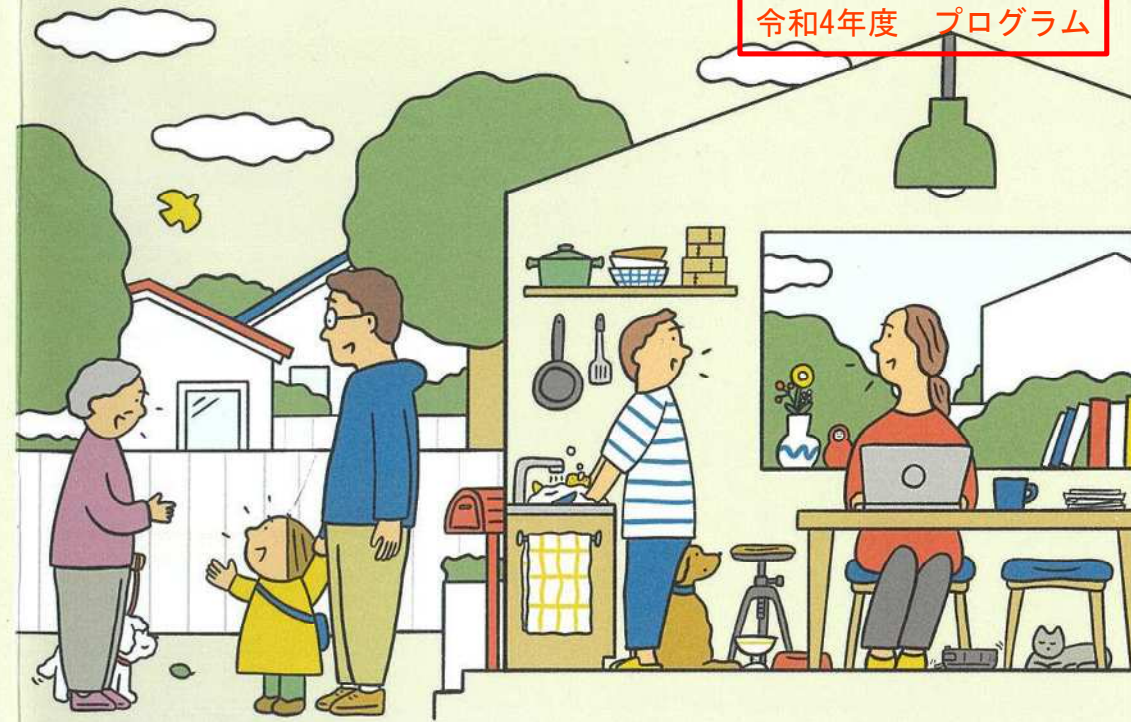


memo 気になったことはメモしましょう



育児の日フォーラム Kagoshima family meeting

かごしま家族会議 2022

家庭の不安が軽くなる、ちょっといい話

開催日 **2022 12月11日** (日) 13時00分～15時30分
会場：センテラスホール ※開場は12時30分から

[基調講演] あつたゆか (株式会社すきだよ代表取締役)
仕事も家庭もうまくいく! パートナーとのすごい対話術

家庭でのイライラやギスギス少しでも減らしていきましょう! パートナー同士が認め合い納得できる家庭をつくるには? 家族みんなで考えるイベントを開催します。

□主催：鹿児島県 □企画：かごしま家族会議実行委員会 (窓口：株式会社スタジオグッドフラット)

※本フォーラムは、鹿児島県の「男性の家事・育児参画促進事業」を、株式会社スタジオグッドフラットに委託して実施しています。

[WEBサイト]



登壇者に聞いてみたいことは
こちらから投稿してみましょう

育児の日フォーラム Kagoshima family meeting

本日は、ご参加いただき誠にありがとうございます。本フォーラムは、普段の家事育児やパートナーとのコミュニケーションなどを考え、関わるすべての人が納得できる家庭を考える場です。社会も大きく変わり、ライフスタイルも多様になっている今だからこそ、これからの理想的な家庭をつくるヒントを得られる場をご来場の皆様とつくっていきたいと思っています。普段の暮らしのなかにある不安を解消する手がかりを掴んでいただけたら、幸いです。今日は短い間ですが、よろしくお願いします。

かごしま家族会議実行委員会 市村 良平

【今日のプログラム】

<あいさつ> 13時00分

<基調講演> 13時10分

仕事も家庭もうまくいく！パートナーとのすごい対話術

<講師> あつたゆか

株式会社すきだよ代表取締役

家族・パートナーシップに関する社会課題を解決し、ふたりらしい生き方を支援する事業を行っている。8万人以上の共働き夫婦が利用する対話支援ツール「ふたり会議」を運営中。企業や自治体向けに、共働きでのキャリア形成・企業内同級学級・夫婦間のコミュニケーション講座なども提供している。TBS・フジテレビ・アベマTVほか、日経ウーマン・日経新聞などメディア掲載多数。2022年に著書「仕事も家庭もうまくいく！共働きのすごい対話術」を出版。



<休憩> 15分

<パネルディスカッション> 14時40分

家庭の不安が軽くなる、ちょっといい話

<パネラー>

あつたゆか 株式会社すきだよ 代表取締役

子連れ大歓迎な居酒屋を経営する夫婦 子育て体験を発信し続ける育休中の公務員

岡田 六平 ベンギン酒店 森満 誠也 鹿児島市役所

岡田 英恵 ベンギン酒店 <進行役> 直木 比呂代

<ワークショップ>

親子で創造性を育む「ダンボールハウス」 運営：NPO 法人 PandA

<終了> 15時30分

【自分の気持ちに向き合うステップ】

Q1 あなたが家庭のことで、モヤモヤしていることはなんですか？

Q2 自分の感情を表す言葉を見つけて、度合いを点数化してみましょう。

- ゆうつ むなしい 悲しい はずかしい 傷ついた
 うんざり みじめ 無力感 罪悪感 くやしい 屈辱
 不安 心配 緊張 恐怖 パニック 怒り いらだち 興奮

→ : 点 : 点 : 点

Q3 感情に対する「心のつぶやき」を書きましょう。

Q4 そのつぶやきは「事実」か「思い込み」か考えてみましょう。

Q5 ここまでの問いからどんなことが言えますか？

memo 気になったことはメモしましょう

令和3年度 プログラム



家事育児を考えるワークショップ Kagoshima family meeting ▲●■

かごしま家族会議 2021

知っておきたい「パパの事情」と「ママの事情」

開催日 **2021 12月4日(土) 13時00分～16時00分** 会場:市町村自治会館

[基調講演] 前田晃平氏 (認定NPO法人フローレンス)
「パパの家庭進出がニッポンを救うのだ」

家庭でのイライラやギスギス少しでも減らしていきましょう!パートナー同士が認め合い納得できる家庭をつくるには?家族みんなで考えるイベントを開催します。

□主催:鹿児島県 □企画:かごしま家族会議実行委員会 (窓口:市村整材)

※本ワークショップは、鹿児島県の「男性の家事・育児参画促進事業」を、市村整材に委託して実施しています。

[WEBサイト]



登壇者に聞いてみたいことは
こちらから投稿してみましょう

Kagoshima family meeting ▲●■

家事育児を考えるワークショップ Kagoshima family meeting

本日は、ご参加いただき誠にありがとうございます。

本ワークショップは、普段の家事育児やパートナーとのコミュニケーションなどを考え、関わるすべての人が納得できる家庭を考える場です。

社会も大きく変わり、ライフスタイルも多様になっている今だからこそ、これからの理想的な家庭をつくるヒントを得られる場をご来場の皆様とつくっていきたくと思っています。

普段の暮らしのなかにある不安を解消する手がかりを掴んでいただけたら、幸いです。

今日は短い間ですが、よろしくお願いします。

かごしま家族会議実行委員会
市村 良平

【今日のプログラム】

<ワークショップ> 13時00分～14時00分

みんなで家族会議！～我が家の理想のカタチ～

<基調講演> 14時00分～16時00分

「パパの家庭進出がニッポンを救うのだ」

<講師> 前田晃平

認定 NPO 法人フローレンス

1983 年生まれ。東京都出身。認定 NPO 法人フローレンスでマーケティング、事業開発を担当。

政府、行政に提案、実現するソーシャルアクションも行っている。

妻と娘と三人暮らしの毎日で、子育てに奮闘中。

著書に「パパの家庭進出がニッポンを変えるのだ！」(光文社)



<進行役> 直木比呂代

<ワークショップ> 12時00分～16時00分

親子で創造性を育む「ダンボールハウス」

運営：NPO 法人 PandA

【家族やパートナーとのことを考えてみよう】

問い1 今日のワークショップにどんなことを期待していますか？

問い2 あなたは、これからどんな家庭を築きたいと思っていますか？

問い3 いま家庭内の家事・育児について気になっていることはなんですか？
例) 子供の教育、夫婦のコミュニケーション、家事育児の分担

問い4 地域や企業など周囲に協力して欲しいことはなんですか？

問い5 あなたが築きたい家庭に向けて、
はじめの一歩として何をするといいでしょうか？